

並木市長所信表明

「夢と希望の持てる元気なまち」を目指して

3月3日(27日の会期で、26年第1回市議会定例会が開かれています。昨年12月22日に行われた市長選挙で当選した並木市長は、就任後初めての市議会に臨み、市政運営の基本方針および当面の課題に対する所信を明らかにし、市民ならびに市議会の協力を求めました。今号では、そのあらましをお知らせします。なお、所信表明の全文は、市ホームページからご覧いただけます。詳しくは企画調整課 ☎470・7702へ。

はじめに

昨年12月22日に執行された東久留米市長選挙におきまして、多くの市民の皆様にご支持をいただき、市長に就任させていただきました。愛する東久留米を力強く前進させる

市政運営の考え方

私はこの東久留米で生まれ育ち、常に東久留米とともに歩んできました。東久留米は、私にとっても、市民の皆様にとっても大切な地元です。大切な故郷です。私はこのまちを「夢と希望の持てる元気なまち」にしていきたいと考えています。



第1回市議会定例会初日で所信表明を行う並木市長



次世代に残していきたい湧水の清流

直面する行政課題への取り組み

政の一員としての責任を自覚し、一体となって、チャレンジしていけば、必ずや困難に立ち向かうことができ、乗り越えられると信じています。その先頭に立ち、道筋をつけ行動していくことが私の

- ◎行財政改革 行財政改革を推進していくことは、私の市政運営における最大かつ最重要の課題です。まずは「仮称 財政健全化計画」の策定に取り組みます。
- ◎上の原地区における企業等誘導 東久留米市の将来に大きな影響を与えるものと考えています。活力ある地区の形成に向けた土地利用構想の取りまとめを早急に行い、この構想に基づく土地利用を誘導していくための都市計画変更についても関係機関との協議調整を図りつつ進めていきます。
- ◎保育園の民営化 みなみ保育園については、4月に開園するわらべみなみ保育園に円滑に引き継ぎがなされるよう丁寧な対応を行ってまいります。次期対象園とされているさいわい保育園については、
- ◎小学校給食調理業務 第二小学校について、27年度からの民間委託に向けて取り組みを進め、安定的な給食調理体制の確立につなげてまいります。
- ◎ごみ行政 家庭ごみの有

課題へのチャレンジ

役目であると考えています。その取り組みに当たって、私の基本姿勢は「現場主義」であります。現場には答えのヒントがあります。また真実の声があり、リアルな実態があります。現場で前に進むための解決策を探ってまいります。現場で、市民の皆様がご持ちの力を貸してください。お考えやアイデアをお聞かせください。

☆行財政改革の徹底 社会情勢の変化や行政ニーズを的確に捉え、民間の活力も活用しながら、不断の行財政改革に取り組みます。改革に終わりはありません。

☆地域のつながり 地域における日頃からの支え合いが

大きな力を発揮すると考えます。自治組織のサポート体制を構築し、地域力向上を目指します。また、さまざまな市民同士のつながりとの相乗効果を図り、郷土愛を育みながら、東久留米の伝統を守り、次世代につないでいきます。

☆地域経済の活性化 地域が発展し、まちの魅力が向上すれば担税世代を呼び込むことができます。そして、人々がここに住み続けたいという思いにもつながり、さらなる発展を遂げる。こうした好循環を生み出すことが重要です。

☆高齢者がいきいきと暮らすために 高齢化率が高まるなか、地域における活動や交流のためのネットワークづくり、介護予防や健康づくりに寄与する活動などの支援も推進してまいります。

☆子育てしやすいまち 少子化の進行、保育園の待機児童解消など多くの課題を抱えていることから、子ども・子育て会議の動向も見守りながら、子育てしやすいまちづくりを推進してまいります。

☆人にもやさしいまち 障害者の意欲、能力に応じた就労などの社会参加への支援の強化に取り組んでいきたいと考えています。地域の組織などとの連携も図りながら、災害時要援護者の支援体制づくりを推進してまいります。

☆暮らしの向上 自然を身近に感じられる魅力ある環境づくり、公園や道路の整備、安全対策を推進してまいります。地域防災を担う消防団、自主防災組織の活動あるいはスポーツや文化活動の支援、推進に努めます。

- ◎公共施設マネジメント 限られた財源でより効率的に公共施設を維持していくために、中長期的な修繕計画を立てる必要があります。また、配置、機能などのほか、資産の売却を含め、トータル的に公共施設のあり方を検討していくことが必要と考えています。26年度は、基礎資料となる公共施設白書の作成に取り掛かります。
- ◎旧大道幼稚園跡の利活用 園舎跡を防災備蓄倉庫と教育相談室とし、園庭跡を児童館にかかると課題解決のための作業所の移転予定地とするこれまでの事業案のまま進めていくことは困難であるとも考えています。課題の優先度などについて十分配慮、検討し、一定の見直し作業を行いたいと思います。
- ◎くぬぎ児童館 利用者の安全を第一に考え、2月末をもって利用停止となりました。建物については、児童館も含めさまざまな課題の整理を行いつつ、解体の計画を立て、実施してまいります。
- ◎子供土曜塾 小学校低学年での学力の定着の取り組みとして、複数校をモデル校に、第1～第4学年を対象に補習を行う「子供土曜塾」を実施します。また次年度以降は、そのモデル事業の経験を生かし、全小学校での実施を目指します。
- ◎商店街活性化対策 従来の活性化策では対応しきれない

《今号の主な内容》

- ・市役所本庁舎で日曜臨時窓口を開設します
- ・「橋梁長寿命化修繕計画」を策定しました
- ・6月1日(日)から公共施設の使用料を改定します
- ・4・5面 「大人の体験塾」26年度第1期受講生を募集します
- ・7面

(2面へ続く)